



環境保全方針

基本方針

1. 地球にやさしい環境優先の行動
2. 教職員、学生全員の環境保全運動
3. 地域社会への貢献の行動

行動指針

1. 常に廃棄物のリサイクルを心がけ、ゴミの分別と減量に努める。
2. 地球温暖化防止、CO₂排出削減のため、特に節電、節水など常に省資源、省エネルギーに努める。
3. 教室、実験室、研究室及び各居室の整理整頓を心がけ、清掃をしっかりと行い、清潔な環境維持に努める。
4. 地域社会で行われる環境保全のためのイベント等には、学校としても個人としても積極的に協力行動して行くように努める。



具体的実践事項

◇ ゴミ減量対策

◎ **学校にゴミとなるものを持ち込まない！**

パン・菓子の包装プラスチック，缶類，漫画本，雑誌類など

◎ **手元分別を心がけ実践する！**

資源かゴミか？ 燃えるゴミか燃えないゴミか？

どこに捨てれば良いのか？



以下の別紙を参照

「廃棄物/資源物の分別<例>及び廃棄場所について」

◎ **印刷用紙の紙は資源として回収！**

紙は破らないで，丸めないで，表裏両面を使う。

再資源用紙は紙紐で束ねてまとめておき，サービスヤードに随時搬出するか，資源用紙回収の際に搬出。

◇ CO₂削減対策

◎ **節電・節水を心がけ実行！**

昼休みや人のいない部屋は電灯を消す。電気器具の電源をこまめに切り，長時間使用しないときはコンセントを抜く。

洗顔時，シャワー，トイレの水の適正使用。

実験・研究時の水の節約，循環利用の設備や装置の改善。

◎ **身の回りでできる省エネ対策を考え，実行！**

冷暖房の適温使用，エコ商品の使用，等々…

◎ **校舎を清潔に，物を大切に！**

教室や実験室・研究室，居室の清掃をしっかりと

以上，実践することを宣言する。

2011年5月

鶴岡工業高等専門学校

廃棄物／資源物の分別<例>及び廃棄場所について

燃えるゴミ・プラスチック類・ビン・カン・ペットボトルで校内のゴミ箱に入らないものはサービスヤードに持参すること。

粗大ゴミは指定(通知)された日に指定された搬出場所に搬出すること。

燃えるゴミ

- ・ティッシュペーパー
- ・生ゴミ(包んで捨てる)
- ・紙くず
- ・衣類
- ・落ち葉、草 .. など



水気を十分切ること

資源用紙 ※紙紐で縛ること サービスヤード

印刷用紙



雑誌



新聞



ダンボール



紙パック



ビン

飲料ビン



カン

アルミ缶/スチール缶



スプレー缶は
ガスを抜いて
サービスヤードの
別容器へ

電池 サービスヤード



乾電池以外
の鉛バッテ
リー(Pb)
等はいれな
いこと

プラスチック類

※シール・油汚れ等付着可



PPバンド



梱包材



ビニール紐



ビニール袋



発泡スチロール



プラスチック容器



手袋(合成ゴム)

ペットボトル

ラベルキャップが付いていてもOK
飲み残しの無いこと



硝子・陶磁器 サービスヤード

コップ



板ガラス



皿

